

月形町義務教育学校基本設計業務委託に関する公募型プロポーザル技術提案書作成要領

1 業務名

月形町義務教育学校基本設計業務委託

2 提出書類

番号	提出書類	留意点
1	技術提案書（表紙）	・様式7
2	取組姿勢及び実施体制：1枚以内	・様式8
3	特定テーマに対する技術提案 ・テーマ1：1枚 ・テーマ2：1枚 ・テーマ3・4：併せて1枚	・様式9-1、-2、-3 ・A3サイズ片面にまとめる ・左上1ヶ所ホチキス留め ・ページ番号を付す
4	参考見積書	・様式10

3 提案内容

技術提案書において、次の事項について説明すること。

(1) 取組姿勢及び実施体制（様式8）

本業務における「基本的な取組方針」「業務の実施体制」「業務担当者の実績等」「設計上の配慮事項（特定テーマに記載する内容を除く）」「その他の配慮事項等」について簡潔に記載し提出すること。なお、提出者を特定することができる内容の記述（具体的な会社名等）は記載しないこと。

(2) 特定テーマに対する技術提案（様式9-1、-2、-3）

「月形町義務教育学校基本構想」を踏まえ、学校建築のあり方や考え方について、下記特定テーマ別に提案すること。

ア テーマ1

【多様な学びや子供たちの居場所づくりに対応した校舎・屋内外運動施設について】

9年間の一貫性ある教育活動を通して、学校施設全体を学習に利用するという発想に立ち、児童生徒の主体的で多様な学びに対応し、時にはゆっくり落ち着くことのできる居場所となるような施設環境について提案すること。

イ テーマ2

【ライフサイクルコストの縮減と環境に配慮した施設について】

本町の冬期間の気候特性を十分に踏まえ、建設費や維持管理費の縮減、維持管理の省力化、自然環境の利用や再生可能エネルギーの導入など、ライフサイクルコストの縮減と環境への配慮を兼ね備えた施設について提案すること。

ウ テーマ3

【施設のコンパクト化について】

「令和時代の学校施設のスタンダード（文部科学省）」、多目的スペースや居場所づくりなど、学校に期待される学びに対応するため、多様な機能の確保とともに床面積も増加傾向にある。相

反して、本町では今後も児童生徒数の減少が予測されており、将来にわたって過剰な施設整備とならないよう計画段階から床面積などについて十分に配慮する必要がある。期待される多様な機能を確保しながら施設をコンパクト化することについて提案すること。

エ テーマ4

【その他独自の提案】

本業務を遂行するにあたり、独自のテーマがあれば、提案すること。

(3) 参考見積書（様式10）

提案した実施体制による合計経費見積金額と消費税相当額（10%）を提示すること。また、見積金額の内訳書（任意様式）を添付すること。

4 留意事項

- (1) 月形町義務教育学校基本設計業務委託に関する公募型プロポーザル実施要領に基づく受託候補者選定のための審査に際して求めるのは、受託業務履行の具体的な方法及び取り組みのあり方についての提案であり、成果の一部の提出ではないことに留意すること。本要領において求める事項以外の内容を含む技術提案は、これを無効とする場合もある。
- (2) 技術提案は、一技術提案者につき一つ限りとする。
- (3) 技術提案書の提出後の訂正、追加、差し替え及び再提出は認めないものとする。
- (4) できるだけ平易な表現を用いて、見やすくわかりやすい構成及び記載を行うこと。
- (5) 文書の補完のために、写真やイラスト、イメージ図等を用いることは可とするが、設計内容が具体的に表現された設計図面や模型等は認めないものとする。（「平成30年4月2日大臣官房庁営繕部－技術提案における視覚的表現の取扱いについて」によるものとする。）
- (6) レイアウトや色彩の仕様は自由とする。
- (7) 主要な文章における文字は読みやすい大きさ（11ポイント以上）とすること。ただし、図版等に係る部分の文字についてはこの限りではない。